

医学研究倫理委員会議事概要

日時：平成24年5月31日(木) 15:00~16:05
場所：研究棟2階 A202
出席委員：平原 史樹委員長、寺内 康夫委員、大橋 健一委員、勝山 貴美子委員、佐藤 友美委員、
有馬 斉委員、榎 あつみ委員、藤野 和子委員、森上 優子委員、上杉 奈々委員

議事内容：

1 報告事項

(1) 前回議事概要(平成24年3月22日)

承認された。

(2) 報告事項

ア 平成24年度新任委員について

今年度より、当該委員会の委員に着任された、市民総合医療センター臨床研究推進センターの森田 智視担当部長並びに、八景キャンパス国際総合科学部人間科学コースの有馬 斉准教授の紹介があった。

イ 委員長専決事項

委員長専決により、下記案件について、平成24年5月1日付で、許可されたことを報告した。

研究名：肺・縦隔疾患における原因、増殖、転移、予後、抗癌剤感受性に関与する遺伝子および蛋白質についての網羅的研究

研究責任者：市民総合医療センター 呼吸器病センター

2 提案事項

(1) 説明文書(見本)・同意書の改訂について

ヒトゲノム・遺伝子研究についての同意説明文書(見本)について、より適切な見本とするため、見直した案の概要について説明し、それに伴い、同意書についても一部補足説明を加えた旨を説明した。

当該書類案については、当該委員会終了後、2週間程度を目処に委員より意見を募り、最終的に本学ホームページの申請書類ダウンロードページに掲載することとした。

3 審議事項

申請 12件中、許可12件。

(1) ヒトゲノム・遺伝子研究

ア 研究名：JALSG AML209GS 試験付随研究 成人急性骨髄性白血病の発症・進展および治療反応性・副作用に関する遺伝子異常の網羅的解析 (JALSG AML209 genome-wide study: AML209GWS) 所属：リウマチ・血液・感染症内科 審議結果：許可
イ 研究名：SmartAmp 法による TPMT および ABC4 (MRP4) 遺伝子の SNP 迅速検出 所属：市民総合医療センター 炎症性腸疾患 (IBD) センター 審議結果：許可

(2) ヒトゲノム・遺伝子以外の研究

ア 研究名：ウェブサイトを基盤とした参加者募集による『子宮頸がん予防』および『性と生殖に関する健康』についての日本人女性の知識・意識に関する研究；神奈川県におけるパイロット調査 所属：産婦人科 審議結果：許可
イ 研究名：自治体におけるフィールドワークに基づく地域看護診断の演習プログラムの開発 所属：看護学科 地域看護学領域 審議結果：許可

(3) 計画変更届

ア	研究名：RA 関連遺伝子と HLA-DR が若年性特発性関節炎に及ぼす影響 (PADI4、IRF5 の遺伝子多型の検討) 所属：発生生育小児医療学 審議結果：許可
イ	研究名：高サイトカイン血症が病態に関連する疾患に Interferon regulatory factor-5 (IRF5) が及ぼす影響の検討 所属：発生生育小児医療学 審議結果：許可
ウ	研究名：小児膠原病および血液悪性腫瘍における治療効果および副作用に対し、薬剤の吸収・代謝・排泄に関連する遺伝子多型が及ぼす影響についての研究 所属：発生生育小児医療学 審議結果：許可
エ	研究名：精神病的障害の神経画像研究及び分子生物学的研究 所属：精神医学 審議結果：許可
オ	研究名：神経症の神経画像研究及び分子生物学的研究 所属：精神医学 審議結果：許可
カ	研究名：ヒト消化器癌・乳癌組織の腫瘍組織ラインを用いた癌の発生進展メカニズム・遺伝子発現解析 所属：消化器・肝移植外科 審議結果：許可
キ	研究名：精神疾患患者における自立神経機能調査と分子生物学的研究 所属：精神医学 審議結果：許可
ク	研究名：頭頸部扁平上皮癌に対する URLC10、KOC1、CDCA1 を標的としたペプチドワクチン開発のための基礎的研究 所属：耳鼻咽喉科 審議結果：許可

4 その他

(1) 委員長代理について

平原史樹委員長不在時、平原史樹委員長が申請案件の当事者となった場合などにおいて、内分泌・糖尿病内科の寺内康夫委員を委員長代理とする件に関して提案がなされ、承認された。

(2) 医学研究倫理指導者について

倫理に関する責任指導者として、医学部及び2病院の各研究室及び診療科等に医学研究倫理指導者を置くことと規程に定めているが、現在、当該指導者の位置づけがあいまいな状態となっているため、倫理指導者を対象とする生命倫理セミナー等の講習会に必ず出席するよう、今一度、各研究室及び診療科等に周知することとなった。

5 次回の開催日程

平成24年7月26日(木) 15時から行うことが確認された。